

LEGENDARY

- レジェンダリーシリーズ -

純正HID用 LED化キット

取扱説明書

はじめに

この度は、弊社の商品をご購入いただきありがとうございます。
正しく安全にご使用いただくため、この取扱説明書をよくお読み
になり、内容をご理解いただいた上でご使用ください。
誤ったご使用による事故、破損、損害、ケガ、火事などの責任は
一切負いかねますことをご了承ください。

<<必ずお読みください>>

- 取り付けの際は必ず専門業者様にて取り付けの可否をご確認
の上、取り付け作業を行ってください。車種によってはバル
ブ形状が合致していても、スペースの不足、レンズ内の距離
等により設置不可となる場合があります。
- 本製品を取り付けた場合、車両によっては、球切れ警告機能
が作動する恐れがあります。
その場合、車両側コンピューターの書き換え等が必要になる
場合があります。
- 不点灯やちらつきなどの症状が発生した場合は、ただちに
使用を停止し、純正状態に復帰してください。
- 純正バルブに比べ発熱量が少ないため、ランプに付着した
雪や氷が解けにくい場合があります
- 取り付け作業完了後、必ず光軸調整を行ってください。

免責事項

- カメラ/ミリ波/紫外線/超音波などを使用した、アダプティブクルーズコントロールなどの自動運転機能、可変配光システムなどの先進安全機能やドライバー運転支援技術(オートハイビーム・自動ブレーキ・前方衝突警告・衝突軽減システム・誤発進抑制制御システム・車線逸脱防止システム・駐車支援システム・クリアランスソナーなど)は、純正バルブの使用を前提に、設定や調整がなされているため、本製品を装着することにより、正常に作動しない恐れがあります。当該機能の誤作動や不作動及び、それにより生じた事故や、損害破損、ケガ、火事などについては、直接的、間接的を問わず一切責任を負いかねますので予めご了承ください。
- 本製品の取り付けや点灯チェックなどの最中に発生した、直接的、間接的に生じた事故、損害、破損、ケガ、火事などについては責任は弊社では負いかねますので予めご了承ください。
- 本製品を使用したことによる直接的、間接的に生じた事故、損害、破損、ケガ、火事などについての責任は弊社では、負いかねますので予めご了承ください。
- 本製品の不具合により発生した、事故や、損害、破損、ケガ、火事などについては、直接的、間接的を問わず一切責任を負いかねますので予めご了承ください。
- 本製品は電動ファンを使用しておりますので、ファンの作動音が聞こえる場合があります。予めご了承ください。
- LEDは同じ色温度(K数)でも、異なった色に見える場合があります。そのため、ヘッドランプとフォグランプで同じ色温度(K数)のバルブを装着しても、異なった色に見える場合がありますが、製品不良ではありませんので、予めご了承ください。
- お車によって球切れ警告灯を回避できない場合があります。その場合はディーラーなどでコーディング(球切れ警告機能をOFFにする)作業を行ってください。
- 車によってエンジン始動時など球切れ警告機能作動時の電流に反応し、一時点滅する場合があります。車側の仕様によるもので商品不具合ではございません



車検について

- 本製品は保安基準である『発光色』『視認性』の性能評価を条件で満たしておりますが、下記の場合は保安基準不適合として判断され、車検に通らない場合があります。また、純正バルブとは異なった光に見えることや車種、電圧などが要因で、必ずしも車検に通るとは限りません。

その際は元のバルブに交換するか、レンズの点検を行ってください。

- ・競技用として販売している商品
- ・競技用として販売しているレンズ
- ・測定器の備えが無く、検査官の目視による判断をされる場合
- ・経年劣化による灯具の損傷や、レンズの汚損がある場合
- ・新光源対応テスター※を使用していない場合

※従来型テスターでは、LEDの発する光を正しく感知できずに、光度不足と計測される場合があります。

新光源対応テスターではない場合、目視検査モードでの測定を行うことをおすすめします。

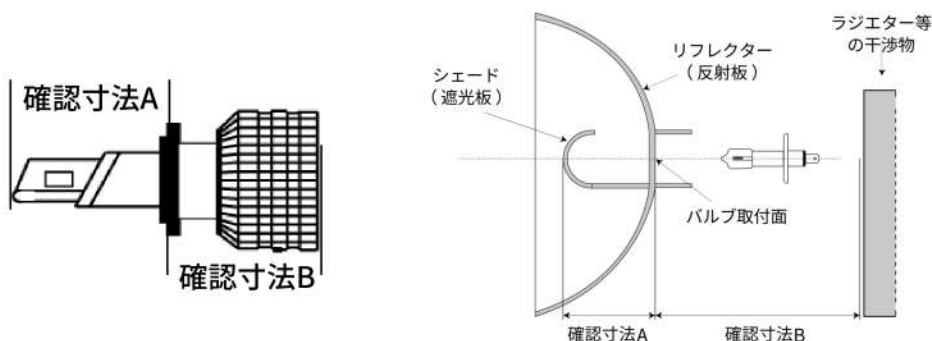
- 装着箇所及び使用用途により、車検に適合しない場合があります。保安基準などの自動車関連法規を遵守してご使用ください。



取り付け上のご注意

作業を行う前に取り付けスペースとバルブ寸法をご確認ください

! バルブ寸法より取り付けスペースが少ない場合取り付け不可となります



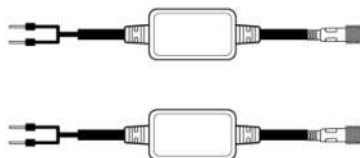
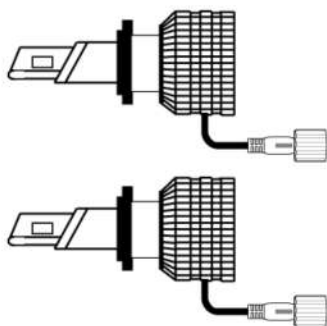
※ バルブ取り付け面の後ろ側のスペースが少ない場合、確認寸法Bについても確認してください。またレンズユニットなどにシェードが付属する場合も同様に確認を行って下さい。寸法により加工等が必要になります。

商品内容

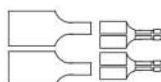
バルブ×2

LEDコントローラー×2

結束バンド×6



平型端子セット



簡易説明書

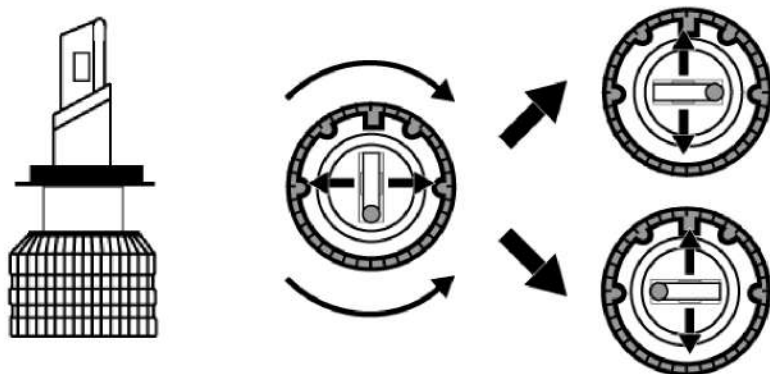


角度調整について

■台座の仕様について

LEDバルブの角度調整は360°無段階で調整が可能です。

LEDバルブ本体



■角度調整方法について

台座を車両に固定したのちに、LEDバルブ本体を台座に挿入し固定します。そのまま左右に回して角度調整が可能です。



取り付け手順と要領

①電源の遮断

安全の為、バッテリーのマイナス端子を外して作業を行ってください。バッテリーのマイナス端子を外すと、ラジオ・サンルーフ・パワーウィンドウなどのメモリーが消える場合があります。端子を外す前に記録を残してください。また作業終了後に元の状態に戻してください。

②HIDバルブへのアクセス

取り付けの工程上、車両によってはバンパーの取り外しや、ライトユニットの取り外しが必要な場合がございます。

※取り外し方法は車両により異なります。各車両の整備解説書などをご確認いただき取り外してください。

③HIDバルブの取り外し

防水カバーを取り外し、HIDバルブに接続されているイグナイターを反時計回りに回してイグナイターを取り外します。HIDバルブを固定しているピンを取り外し、HIDバルブを取り外します。

※取り外したHIDバルブは何かあった際に戻せるよう必ず保管してください。

④HIDバラストの取り外し

ヘッドライトユニットに固定されているHIDバラストに接続されている電源カプラーを取り外し、HIDバラストも取り外します。

※バラストの種類によってはバラストを取り外してからでないと電源カプラーが取り外せない種類もあります。

※取り外したHIDバラストは何かあった際に戻せるよう必ず保管してください。

⑤電源配線の加工

付属の平型端子を使用して、手順④で取り外した電源カプラーを加工します。

※本製品には極性があります。必ず車両側電源の極性についても確認を行ってください。

※商品の点灯テストも併せて行ってください。



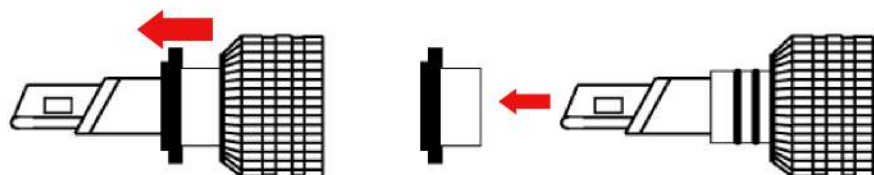
取り付け手順と要領

⑥台座の取り付け

LEDバルブから台座部分のみを取り外し、HIDバルブを取り外した時とは逆の手順で取り付けピンで固定します。

※ヘッドライトユニットの中に落とさないように注意してください。

※台座部分をまっすぐ引き抜くことで、台座を取り外せます。

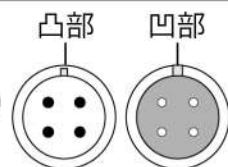


⑦LEDバルブとコントローラーの接続

配線接続部の凹凸部を確認し、奥までしっかり

差し込み接続し、カバーを締め込み固定します。

※脱落や接触不良の原因となりますので、凹凸部がしっかりかみ合っているか、接続を確認してください。



⑧電源配線の接続

手順⑤で加工を行った車両側配線と本商品を接続します。

※脱落や接触不良の原因となりますのでしっかり接続を行ってください。

⑨各部の固定

各配線やコントローラーを固定して下さい。固定をしない場合、異音や脱落の原因となります。

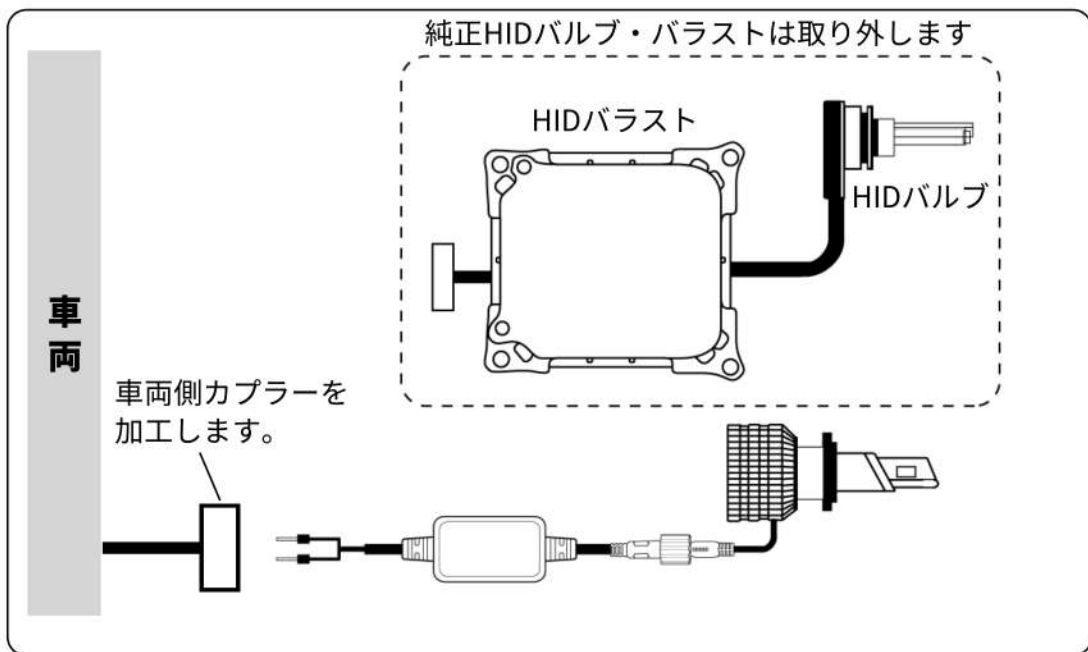
⑩防水処理

バラストを取り外した場合など、純正部品を取り外した際の穴など防水の処理を行ってください。

⑪車両の復元

取り付け作業の際に取り外した部品を復元した後、バッテリーを接続し、最後に必ず点灯テストを行って下さい。点灯に問題なければ、取り付け作業は終了となります。

接続配線図

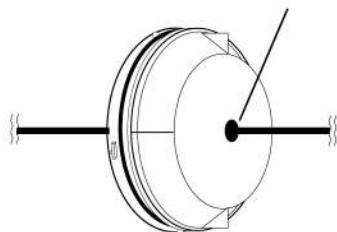


- ※各カプラー/端子は脱落防止の為にしっかりと奥まで接続してください。
- ※水がかかりやすい場所に取り付ける場合は、各接続部に防水グリスやコーキング剤を塗布するなど防水処理を行ってください。
- ※本製品には極性があります。点灯しない場合は向きを180°変えて接続してください。

電源線がヘッドライトユニットの外にある場合

ヘッドライトユニットの外に電源線がある場合は、防水カバーに穴あけ加工が必要になります。配線が通るほどの穴をあけ、配線を通したのちに、しっかりと防水処理を行ってください。

穴あけ加工後防水処理を行ってください。



★全く点灯しない

電源カプラー接続の極性が間違っていないか、ヒューズが切れていないか、ライトのスイッチがONになっているかを確認してください。

★片側点灯しない

バルブを左右入れ替えて、点灯確認を行ってください。
症状が移動した場合は、不具合の恐れがあります。取り付け店または販売店までご連絡ください。

★LEDチップの向きはどちらに向ければいいですか？

配線が下を向くように設置してください。配光が乱れる場合はP.4を参考に角度調整を行ってください。

★防水加工は必要ですか？

穴あけ加工など行った場合は、必ず防水加工を行ってください。ヘッドライトユニット内の曇りなどの原因となります。

★車検対応ですか？

車検対応です。光軸調整や検査中のトラブルにより、車検に合格しない場合もあります。

★輸入車に取り付けできますか？

キャンセラーを内蔵しておりますが、一部車両では球切れ警告機能を回避できない場合があります。その場合はディーラーでコーディング作業(球切れ警告機能をOFF)を行ってください。

★輸入車ですが、エンジン始動時に点滅します。

車によっては、ACC ON時やエンジン始動時のタイミングで、球切れ警告機能作動時の電流に反応し、LEDが一時点滅する場合があります。こちらは、車側の仕様によるもので商品不具合ではございません。お車側の仕様に関しましては、ご購入された業者様にご確認ください。

